

IOC総会 安倍発言を新聞はどう伝えたか？

先日のIOC総会における東京プレゼンテーションの後にあった質疑応答で安倍首相は福島原発の汚染水問題について
「まず結論から申し上げれば、全く問題ない」
「どうか新聞のヘッドラインではなくて、事実を見ていただきたい」
「健康問題については、今までも、現在も、そして将来も全く問題ない」
などなど発言されました。(先週ここで全文を紹介)

激しく違和感を感じる方も多いと思うのですが、
はてさて、事実を伝えていない、とまで言われた新聞がこれをどう報じたのか？
気になったので、調べてみました。

日本時間9月8日(日)の早朝がIOC総会で9日(月)は新聞休刊日でしたので、
9日(月)の夕刊および10日(火)の朝刊について朝日、読売、毎日、産経、日経、東京の6紙をチェックしました。
チェックしたのは次の2点

- ・汚染水に関する安倍首相発言が独立した記事になっていれば、その見出しと行数
- ・10日(火)の社説は軒並みオリンピックネタでしたが、その中で安倍首相発言がどう扱われているか

抜きの小さいところから

↓吹き出しは社説の一部

読売新聞

具体的事実を挙げて、五輪開催への影響を明確に否定したことが、
IOC委員が抱く不安の解消につながったと言えるだろう。
政府は今後、着実に汚染水問題を収束させねばならない。

9日夕刊(4版) 14面

原発汚染水 首相発言地元は「歓迎」 漁業関係者「早急に実行を」

31行(12文字/行) 相馬双葉漁協の組合長、JA職員、佐藤知事のコメント

10日朝刊(14版) 4面

与野党 歓迎と注文

「克服すべき課題」として汚染水問題18行(12文字/行) 共産党、民主党の批判内容

産経新聞

ここは夕刊なし

これは全世界に向けて発信した重い国際公約である。
汚染水処理については東電任せにすることなく、政府が前面に立って事態を収束させる責任がある。
約束は、果たさなくてはならない。

10日朝刊(14版) 3面

汚染水対策国際公約に

38行(12文字/行) 「経験がなく効果が未知数の対策に頼らざるを得ないのが現状」

9日夕刊入手できず

日経新聞

この発言には違和感もあるが、
世界が不安視する原子力発電所の問題を早期に収束させることが、政府に課せられた第一の使命だ。

10日朝刊(14版) 2面

汚染水「公約」対応急ぐ 首相「制御できている」

85行(11文字/行) 発言の妥当性を一覽で評価 (汚染水ブロックのみ△で他項目は○)

毎日新聞

2年半が経過しても事故処理の見通しが見えない現状を見れば、
事実関係とその認識は極めて疑問だ。
メディアを通して世界中に発信される言葉の重みと責任を自覚せねばならない。

9日夕刊(4版) 14面

「汚染水はコントロール」首相発言に批判 福島・漁師ら

62行(10文字/行) 福島第一原発の作業員、いわき市の漁師、小出裕章氏のコメント

10日朝刊(14版) 2面

首相土壇場で勝負「汚染水解決」を国際公約

88行(12文字/行) 「首相はリーダーシップを強調する事で、長期政権への足場固めに成功したといえる。」

「汚染水、コントロール下」水出入り遮断できず 東電困惑

58行(14文字/行)

「安全・安心」を強調するあまり、事態の深刻化を隠そうとしたり、批判を恐れて必要な措置に手をこまぬいたりするようなことは論外だ。現状と自らの取り組みを率直に公開し、世界の知恵を借りながら対策を講じていく謙虚な姿勢こそが、国際的な信認につながることを忘れてはならない。

10日朝刊(14版) 3面

汚染水不安振り切る 首相「制御できている」

46行(12文字/行) 経緯の紹介

東電「遮断、完全でない」

41行(12文字/行)

憤る福島漁師「言葉通りやってくれ」

32行(14文字/行) 漁業者、農業者、佐藤知事のコメント

世界のメディアは 首相の説明評価・東京決定に驚き

29行(15文字/行) 海外メディアの報じ方

招致を有利に運ぶための方便だったのではないか。疑念を晴らすには情報を公開しつつ有効な手だてを素早く講じることだ。国の信用が懸かった国際的な約束だ。

9日夕刊(D版) 2面

首相「汚染水問題ない」五輪総会で強弁

56行(10文字/行) 「重い政治責任を負うことになった」 (別欄に首相発言要旨)

「あきれた」「違和感」福島漁業者ら

毎日新聞の夕刊記事と全く同じ

10日朝刊(11版S) 1面

原発収束待ったなし (連載「2020年への約束」の一部)

原発については73行(10文字/行)

10日朝刊(11版S) 2面

開催5つの課題

汚染水については28行(10文字/行) 「ほど遠い根本解決」

10日朝刊(11版S) 28,29面

首相「遮断」発言 汚染水外海に流出中 (こちら特報部)

見開き特集

っということ。。。 「ヘッドラインではなく事実を」のくだりはどの新聞も触れていません。新聞社よ怒れ！と思うのですが、まっいいか。。。

読売新聞以外の社は今回の安倍首相発言を「国際公約」と扱っていますがあの首相発言は”今”コントロールできている、とはっきり言っています。「これからやる」という約束と「”今”出来ている」ということは全く違います。「今出来ている」という安倍首相の発言はどう見ても嘘です。そこを指摘しているのは東京新聞しか見当たりませんでした。

「”今”コントロールできている」という大嘘を 報じる側が勝手に「これからやる」という約束にすり替えちゃうのはなぜ？

問題に立ち向かうとき、その問題を正確に把握することがまず第一ステップだと思います。今回の発言から、首相の現状認識をしっかりと問い正すのが報道の仕事なのではないでしょうか？

ちなみに。。。うちのカラープリンタが黒しか出なくなってしまう、今回は白黒ポスターになりました。。。 (しかも字ばかり)